

地域包括ケア病床のご案内

医療法人啓仁会 吉祥寺南病院

吉祥寺南病院では、「安心して在宅復帰して頂くための医療・支援」及び「急性期治療後のリハビリテーションの継続」を実現していく為、平成30年7月1日より地域包括ケア病床（21床）を開設します。

○地域包括ケア病床とは

「地域包括ケア病床」とは、急性期治療を経過し、病状が安定した患者様に対して、在宅や介護施設への復帰支援を含めた医療や支援を行う病床機能です。

急性期の病床では、治療が終了すると早期に退院して頂くことになっております。このため当院では、在宅での療養に不安があり、もう少しの入院治療で社会復帰できる患者様の為に「地域包括ケア病床」を運営し、安心して退院頂けるよう支援していきます。



○対象となる患者様

入院の対象となる患者様は、

- 在宅に復帰予定で、入院治療により症状が改善・安定した後、もう少し経過観察が必要な方
- 在宅復帰に向けた生活支援、在宅での療養準備が必要な方
- 現在、在宅で療養中の方であり、医療機関でのレスパイト（一時休息）が必要な方

※在宅とは：自宅および居住系介護施設（特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅、ケアハウス、グループホーム、軽費老人ホーム）の総称としています。

入院期間は状態に応じ調整いたしますが「地域包括ケア病床」入棟後の入院期間は60日を上限としております。

○入院費について

一日あたりの入院料は定額です（地域包括ケア入院医療管理料等）。処方や注射、簡単な処置・検査は一部を除いて含まれます（食事代・個室利用料等、別途料金がかかります）。

○その他

病状の変化のため、主治医が集中的な治療が必要と判断すれば、急性期病棟に移動となる場合があります。